

ネットストーカーについて

～ネットストーカーの被害事例～

●ネットストーカーとは

「ネットストーカー」とは、インターネットを利用して特定の人物にしつこくつきまとい嫌がらせをする人のことで、「サイバーストーカー」とも言われており、SNSなどのインターネットサービスの普及に伴い、被害が増えています。

ネットストーカーと被害者との最初の接点は、SNSやブログ、掲示板やチャットとされており、嫌がらせ行為がエスカレートして、事件にまで発展してしまうこともあります。

●ネットストーカーによる被害の例

ア しつこくメッセージが送られてくる

SNSやブログに、好意をよせるコメントや交際を迫るコメントなどがしつこく送られてくる。



イ 住所を特定され、会いに来ることも

会員制交流サイト（SNS）に投稿された写真や動画、なかには顔写真の瞳に写った景色を手掛かりに、住所を特定。実際に会いに来ることもあります。



●ネットストーカーの被害にあわないために

ネットに掲載した情報は、大勢の人が見ることになり、閲覧者の中には、ネット上の限られた情報だけで好意を抱いてしまう人が実際に存在します。

SNSに写真や動画などを投稿する前に、その内容が個人情報の特定（名前や自宅、通学路、外出先等の特定）につながらないかを一度確認してから掲載することが必要です。

●もし、ネットストーカーの被害にあってしまったら

ネットストーカーにメッセージを送り返すと、行為がエスカレートするケースもあります。しつこくメッセージが送られてきても絶対に返信せずすぐに保護者や学校の先生に相談するよう注意を呼びかけておくことが大切です。（警察に相談することも考えて、その書き込みを保存したり、印刷したりして、証拠として残しておくようにしましょう。）

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通） メール：kenan@pref.fukui.lg.jp